

# 経済情報：2020年10-12月期の 実質GDP成長率（1次速報値）

2021年2月15日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

# 1. 要旨

- 2020年10-12月期の実質GDP成長率(1次速報値)は前期比年率+12.7%と2四半期連続で高い伸びを記録。海外景気の回復に伴い輸出が大幅に持ち直したことで純輸出が全体を大きく押し上げたほか、個人消費が底堅く推移、設備投資も3四半期ぶりにプラスに転じた。
- 日本経済は昨年4-6月期にコロナ禍第1波に伴う経済制限で大きく落ち込んだが、年後半の高い伸びは経済制限の解除及び政府の対策効果に伴うリバウンドによる一時的なもの。実質GDPの水準の持ち直しも2019年平均比▲2.4%までに止まる。
- 先行きを展望すると、今年に入り一部地域に緊急事態宣言が再発出されており、景気は一時的に再び下振れする公算が高い。その後は、現在の緊急事態宣言解除直後に再び相応にリバウンドする可能性はあろうが、企業・家計の感染への警戒感が残存する中での回復ペースは緩やかなものとならざるを得ず、コロナ禍前の経済活動水準への復帰には時間を要する見通し。

実質GDPと最終需要の推移



(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

四半期別実質GDPの推移(計数)

(前期比年率、%)

	2020年 4-6期	7-9月期	10-12月期(1次速報値)	(寄与度)
<b>実質GDP</b>	▲29.3	22.7	12.7	—
国内 民需	個人消費	▲29.5	22.0	8.9 (4.8)
	住宅投資	2.0	▲21.0	0.2 (0.0)
	設備投資	▲21.5	▲9.2	19.4 (2.9)
	在庫投資	(0.5)	(▲0.7)	— (▲1.4)
公的需要		2.4	10.0	7.3 (1.9)
	政府最終消費支出	0.9	11.7	8.1 (1.8)
	公共投資	9.2	3.6	5.5 (0.3)
純輸出		(▲11.0)	(11.3)	— (4.3)
	輸出	▲52.9	33.2	52.3 (7.0)
	輸入	5.1	▲29.0	17.3 (▲2.6)
<b>GDPデフレーター(前期比)</b>	0.4	0.2	▲0.5	—
<b>名目GDP</b>	▲28.2	23.7	10.5	—

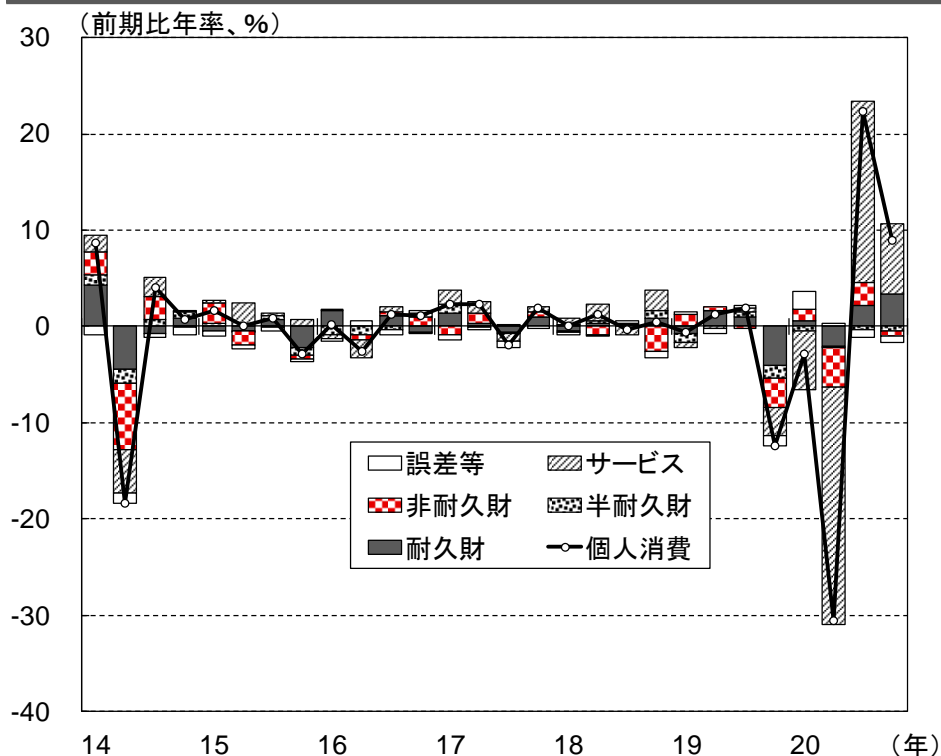
(注)カッコ内は、実質GDPの前期比年率伸び率に対する寄与度。

(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

## 2. 内需項目

- 個人消費は前期比年率+8.9%と2四半期連続で増加。「Go Toキャンペーン」をはじめとする政策面の後押しもあり、サービスを中心に高い伸びが継続したほか、耐久財も堅調に推移。但し、水準でみると依然2019年平均を約4%下回る。
- 住宅投資は同+0.2%とほぼ横這い。住宅着工件数は前期から小幅に減少したものの、工事の進捗ベースでカウントされる住宅投資はそれまでの住宅着工件数増加の影響を受けた形。
- 設備投資は同+19.4%と3四半期ぶりに大きく回復。省力化・デジタル化のための投資意欲が底堅かったとみられることに加え、製造業中心に事業環境が徐々に改善するなか、これまで見送られてきた設備投資が一部実行に移されたものとみられる。
- 公的需要は、同+7.6%と3四半期連続で増加。新型コロナウイルス感染拡大を受け昨年4-6月期に大きく減少した他の病症に係る医療給付が戻りつつあることに加え、「Go Toトラベル」事業の執行も一部押上げに寄与した模様。

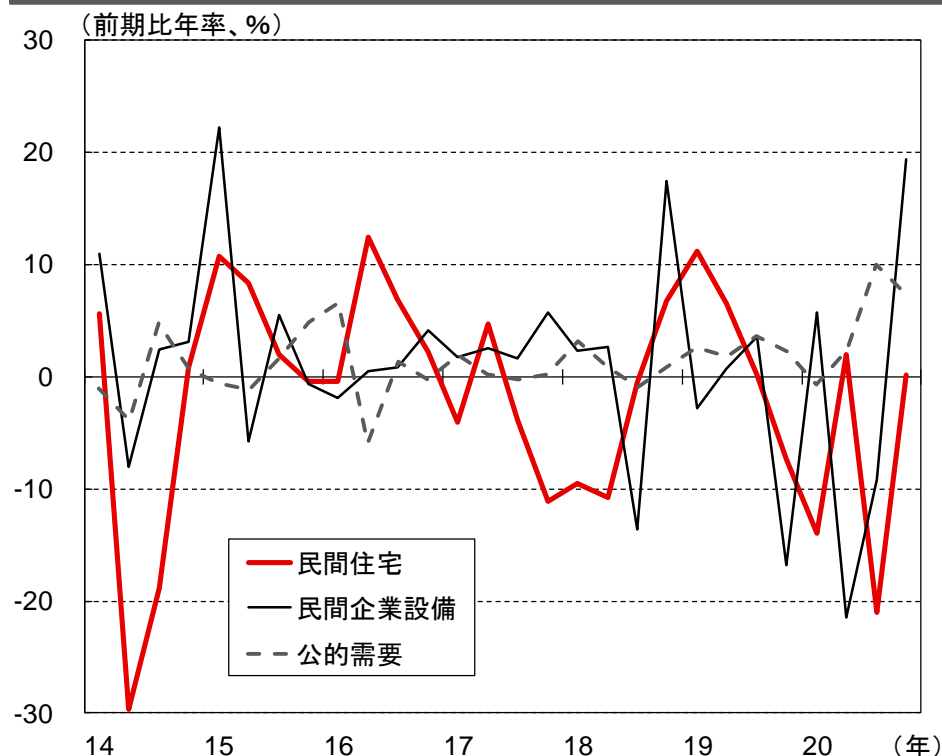
個人消費(財・サービス別)の推移



(注)年率換算は当室にて実施。

(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

その他の内需項目の推移

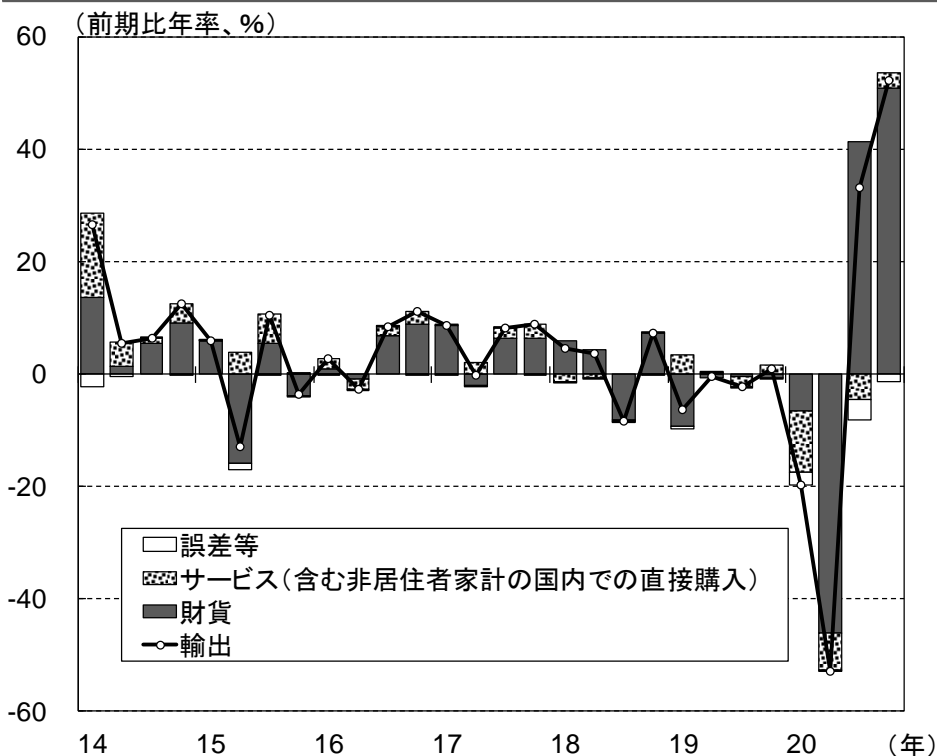


(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

### 3. 外需項目

- 輸出は前期比年率+52.3%と前期から伸びが加速。中国や米国を中心に海外景気が持ち直すなか、財輸出が同+61.8%と高い伸びを記録(水準で見ると2019年平均比▲0.9%)。他方、世界各国の渡航制限や本邦の入国制限等の公衆衛生措置を受けてインバウンド需要が引き続き抑制されるなか、サービス輸出は小幅な増加に止まった。
- 輸入は同+17.3%と2四半期ぶりに増加。昨年7-9月期は同年4-6月期にマスクや電子機器等の輸入が急増したことの反動により大きく落ち込んだが、民間内需が持ち直しを続けるなか、前期の反動もあり財輸入中心に増加。
- 結果として、純輸出(輸出-輸入)の寄与度は、輸出の伸びが輸入の伸びを大幅に上回ったことで、同+4.3%ポイントと2四半期連続でプラスに。

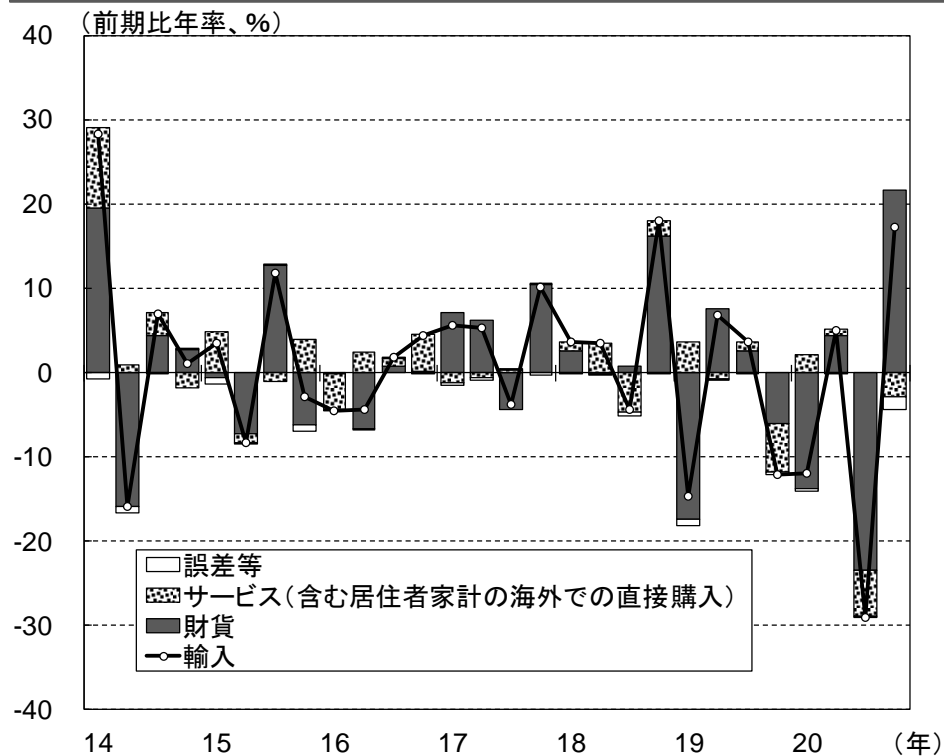
輸出(財・サービス別)の推移



(注)年率換算は当室にて実施。

(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸入(財・サービス別)の推移



(注)年率換算は当室にて実施。

(資料)内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

---

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当部はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室  
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：山田 遼      e-mail: riyou\_yamada@mufg.jp